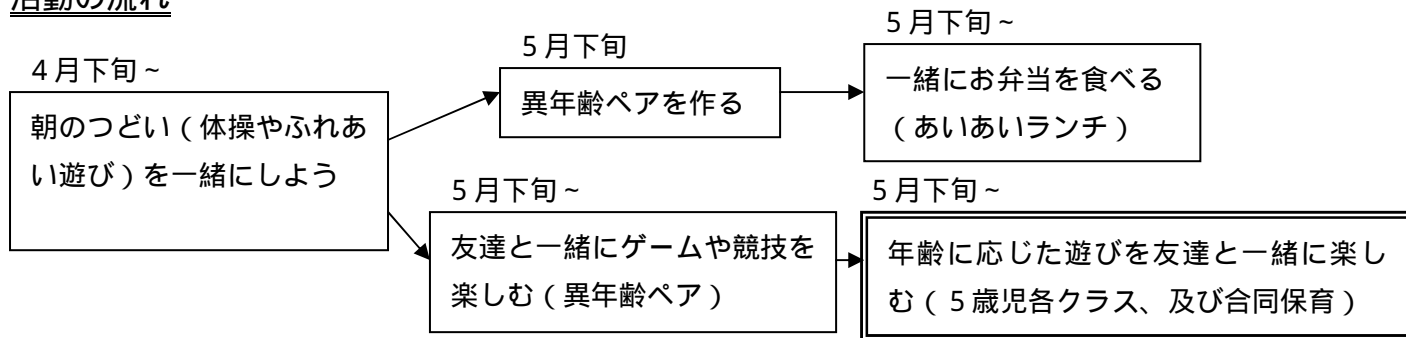


恵我幼稚園 あいあいタイム指導案

活動の流れ



月日	平成 20 年 6 月 18 日（木）		組	きりん組 24 名 ぞう組 24 名 計 48 名	
ねらい	友達と一緒にゲーム遊びを楽しむ グループで協力し合い、遊びを進めていく			指導者名	藤定 マサミ 阪本 真保子
時間	環境構成と幼児の活動・援助と配慮				
13:15		手遊びをする 「これくらいのおべんとうばこ」		手遊びをし、場の雰囲気慣れ、落ち着いて活動にはいれるようにする	
13:20		「猛獣狩りにいこう」をする		欠席者がいる場合は、事前に人数を把握し、教師間で連携しながらうまくグループになれるよう援助する	
13:40		2 人組（りす）...「パンやさんでおかいもの」 3 人組（ごりら）...「あらってあらって」 4 人組（ライオン）...「なべなべ底ぬけ」 6 人組（どうぶつえん）...「伝言ゲーム」		教師の言葉をよく聞き、集まったら座ることを知らせておく	
		伝言ゲームをする		グループを作る様子を見ながら、子ども同士のかかわる様子を見守る	
14:00	<div>・動物カード 10 枚 ・お弁当ボード 8 台 ・お弁当の具材 6 種（ハンバーグ、まめ、おにぎり、ウインナー、目玉焼き、ブロッコリー）8 セット ・机 4 台</div>	1 回目 「どうぶつえんをつくろう」 （ウサギ、パンダ、キリン、コアラ） 2 回目 「お弁当を作ろう」 〔ハンバーグ、まめ、おにぎり、ウインナー、目玉焼き、ブロッコリー〕		伝言ゲームのルールを知らせる ・後ろの友達へ順番に決められた言葉を伝えていく ・一人ずつ周りに聞こえないよう、小さな声で伝える ・最後の子どもは伝わった言葉の内容を前のボードに貼る	
		話し合う		はじめに簡単な言葉を伝えることで、ルールを把握し、安心して楽しめるようにする 言葉を伝えにくい友達に対し、周りの子どもがどのようにかかわるのかを見守り、友達の言葉をしっかりと聞く態度が身に着くよう援助する	
14:05	最後まで言葉を伝えられた喜びを、グループのみんなで共感できるよう、目で見えてわかるようにボードを使用する				
備考	環境構成	準備物	幼児の活動	△ 教師の援助・配慮	

